

すまいるステーション ときぞう

すまいるステーションときぞうの5つの領域



令和6年10月1日作成

事業所の基本情報

事業所名:すまいるステーションときぞう

住所:米子市一部555番地

電話番号:(0859)30-3051 FAX(0859)30-3202

営業日:【クラス1】月曜日から土曜日

【クラス2・児童発達支援】月曜日から金曜日

営業時間:午前9時から午後6時

送迎:あり

法人理念:『利用者・家族・地域に「笑顔と安心」の輪を広げます』

事業所理念:『安心して自分らしく成長出来る居場所』

【支援方針】

1. 学校とも家庭とも違う、もう一つの場所として様々な人との交流の中で喜怒哀楽を感じながら、共に成長出来る環境を提供します。
2. 利用者の生活能力の向上と、社会との交流が円滑に出来るようにするため、保護者の意向、利用者の特性に配慮した計画を作成し、適切かつ効率的な指導、訓練を行います。
3. 事業の実施にあたっては、他事業所の利用者と積極的に交流し、円滑に社会参加出来るような環境を整備します。
4. 行政、福祉サービス提供事業者等関係機関と密接な連携を図ると共に、関係法令を遵守し、重層的にサービスを提供します。

【支援内容】

1. ときぞうの5領域(別紙参照)

2. 家族支援

- ①子育ての悩み等に対する相談を行います。
- ②家庭内での養育等についてペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援を行います。
- ③保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行います。

3. 移行支援

- ①ときぞうを卒業後、社会に出た際に必要となる力をスモールステップで支援します。
- ②移行にあたり必要となる事業所に、情報提供を行い、利用者様の混乱が最小限になるよう努めます。
- ③ライフステージの切替えを見据えた、将来的な移行に向けた準備を行います。
- ④併行利用先との連携を行います。
- ⑤同年代のこどもをはじめとした、地域における仲間づくりを行います。

4. 地域支援、地域連携

- ①地域の様々な場面で適切な支援を受けられ、地域の中に居場所を持つ事ができるよう、関係機関等と連携します。
- ②普段から、地域全体の子育て支援を活性化するためのネットワークを構築します。

5. 職員の質の向上

- ①法人内研修も含め、法人以外の外部研修にも参加し能力の向上に努めます。
- ②専門性を身に付けるため、事例についての検討会を実施します。
- ③全職員が利用者個々の情報を共通認識するため、日々話し合いを行います。

6. 主な事業等(ときぞう5領域内に記載)

ときぞうでの5つの領域を取り入れた支援

子どもたちが将来、日常生活や社会生活を円滑に営む事の出来る力を身に付ける為に、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5つの領域を取り入れた、総合的な支援の提供を行います。



1.健康・生活



①健康状態の維持・改善

・健康的な心と体を育て、自ら健康で安心した生活を作り出す事を支援すると共に、健康状態のチェックと必要な対応を行います。その際、意思表示が困難である子どもの障がいの特性及び発達の特性に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるようきめ細やかな観察を行います。

②生活リズムや生活習慣の形成

・日常生活や社会生活を営む為の機能発達を促したり、睡眠、食事、排泄等の基本的な形成、生活リズムを身に付ける事が出来るよう支援を行います。

③基本的生活スキルの獲得

- ・咀嚼、嚥下の摂食機能、姿勢保持、手指の運動機能等の状態に応じた、自助具の使用が出来るように支援を行います。
- ・生活に必要な基本的技能の獲得、構造化による生活環境の調節、特性に配慮した時間や空間の構造化を行います。

具体的な活動内容

1.健康・生活

- ・体温測定
- ・学校、ご自宅との情報共有
- ・長期休暇の休憩時間
- ・個々に応じたスケジュール提示(イラスト、写真、時計、時間、文字 等)
- ・体操教室、散歩、サーキットなどの体力向上
- ・片付けの習慣化
- ・衣類の着脱
- ・個別訓練による生活動作訓練(ボタン、スプーン、ハンカチ結び、チャック、ネジ回し、洗濯ばさみ、タオルたたみ等)
- ・食事、おやつ時の姿勢保持、食事介助
- ・クッキングを通した生活スキル及び食育
- ・テーブル拭き等、生活力の向上



2.運動・感覚



①姿勢と運動・動作機能の向上

・基本的な動作や姿勢の保持に対しての筋力の維持、強化の支援を行います。

②感覚機能の向上及び特性への対応

・保有する視覚、聴覚、嗅覚、固有覚、前庭覚の感覚を十分に活用出来る活動の提供を行います。また、感覚の偏りに対する環境調の支援を行います。

③身体の移動能力の向上

・自力での身体移動や歩行、歩行器や車いすによる移動など日常生活に必要な移動能力の向上の支援を行います。

④動作の補助手段の活用

・姿勢の保持や各種の運動、動作が困難な場合、様々な補助用具の活用や、補助手段を活用して支援を行います。

具体的な活動内容

2.運動・感覚

◆室内活動

・体操教室・サーキット・ダンス・トランポリン・風船バレー・輪投げ・ゴムくぐり・粘土・スライム 等

◆野外活動

・ハンモック・縄跳び・山登り・タイヤ渡り・鬼ごっこ・砂遊び・バスケット・ボール遊び・散歩・畑づくり・花壇 等

・出来る事は自分でしてもらう(車椅子の自走、立ち上がり、食事 等)

・手先、指先トレーニング(つまむ、つかむ、引っ張る 等)

・個々に合わせたゲーム参加

・クッキング活動における感覚支援(触覚、嗅覚、味覚 等)



3.認知・行動



①認知の発達と行動の習得

- ・視覚、聴覚、触覚の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。
- ・環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達の支援を促す支援を行います。
- ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用出来るような支援を行います。

②空間・時間・数等の概念形成の習得

- ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の概念を習得するための支援を行います。

③対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

- ・認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理出来るよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行います。
- ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生ずる行動障がいの予防、及び適切行動への対応の支援を行います。

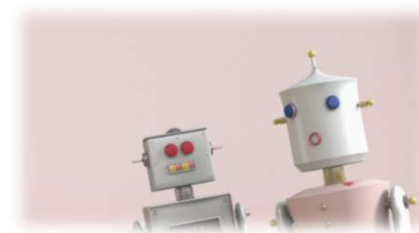
具体的な活動内容

3.認知・行動

- ・クッキング、おやつ作り
- ・花壇、畑づくり
- ・型はめ、パズルによる集中力や空間認知
- ・ルールのあるゲーム
- ・季節感を感じられる活動
- ・日付、天気の確認による感覚や数の学び
- ・スケジュール提示による時間の認知
- ・ブロック、ラ.キューによる空間認知
- ・得点のあるゲームによる数の学び
- ・絵具を使用した活動での色の変化や感触
- ・工作時の糊の感触
- ・個別訓練によるシール貼り、ボール分け 等



4.言語・コミュニケーション



①言語の形成と活用

・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。

②言語の受容及び表出

・話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行います。

③コミュニケーションの基礎的機能の向上

・個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。

・個々に合わせた読み書き能力の向上のための支援を行います。

④コミュニケーション手段の選択と活用

・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を行います。

具体的な活動内容

4.言語・コミュニケーション

- ・絵本による言葉や感情の学習
- ・友達の前での挙手や発表
- ・ままごと遊びによる相手とのやり取り学習
- ・順番を待つ、守る活動
- ・苑内散歩による挨拶やマナー学習
- ・個々に必要な手段でのコミュニケーション(筆談・手話、手話表、ジェスチャー 等)
- ・個別訓練による文字の学習(ひらがな、名前 等)
- ・絵カードの活用
- ・好きな活動を通した関係性の構築



5.人間関係・社会性



①アタッチメント(愛着)の形成と安定

・人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。

②遊びを通じた社会性の発達

・遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを促す支援を行います。

・感覚機能を使った遊びや、運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びや、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して社会性の発達支援を行います。

・一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担をしたり、ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して社会性の発達支援を行います。

③自己の理解と行動の調整

・大人を介在して自分の出来る事、出来ない事、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調節が出来る支援を行います。

④仲間づくりと集団への参加

・集団に参加するための手順や、ルールを理解し、遊びや集団活動に参加出来るよう支援を行います。

具体的な活動内容

5.人間関係・社会性

- ・人との距離の学習
- ・集団活動を通じた協調性の学習
- ・ジェスチャーゲーム
- ・じゃんけんゲーム
- ・陣取りゲーム
- ・集合して話を聞く場面
- ・呼ばれるまで待つ力
- ・ごっこ遊び(ままごと、お店屋さん、電車 等)
- ・外出活動による公共交通機関の体験、社会科見学
- ・カルタ、オセロ、ブロックス
- ・スケジュール提示による自立行動の取得
- ・他事業所や、近隣(地域)との交流

